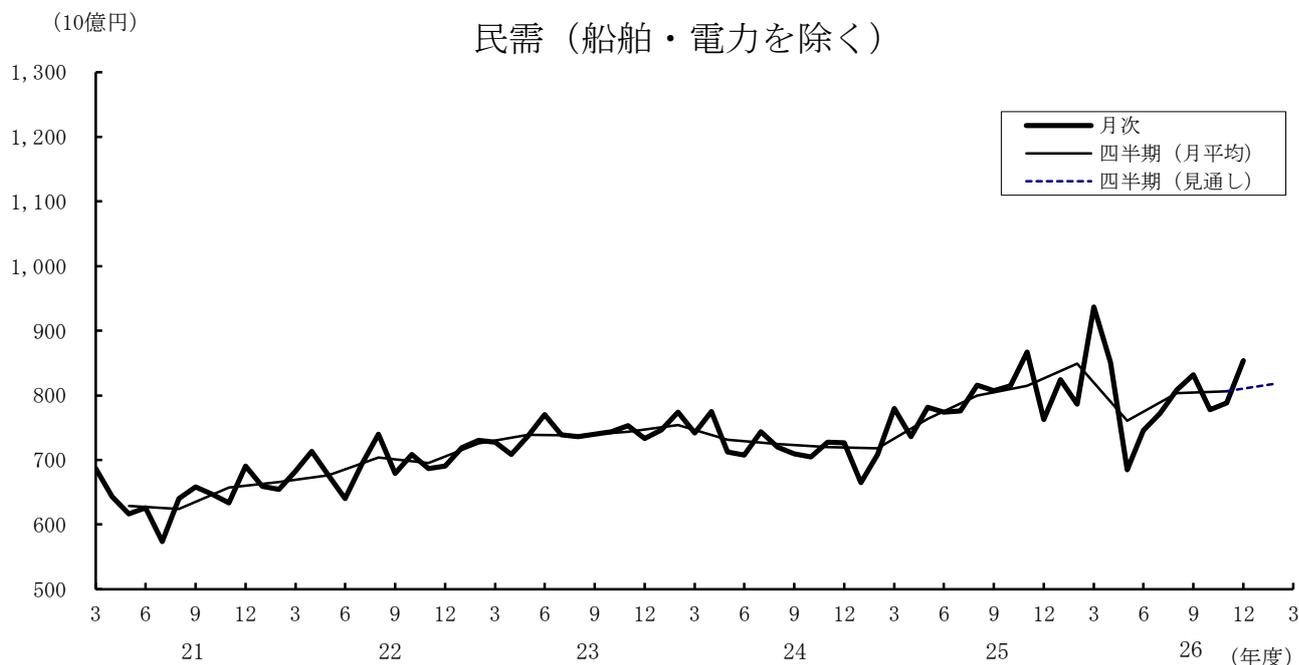


平成26年12月の機械受注実績及び平成27年1～3月の受注見通し

機械受注は、緩やかな持ち直しの動きがみられる



- (備考) 1. 四半期（見通し）の27年1～3月は「見通し調査（26年12月末時点）」の季節調整値を3で割った数値。
 2. 平成23年4月調査より、携帯電話を含まない。

対前月（期）比

(単位：%)

期・月 需要者	平成 26暦年 実績	26年 4- 6月 実績	7- 9月 実績	10- 12月 実績	27年 1- 3月 見通し	26年 9月 実績	10月 実績	11月 実績	12月 実績
受注総額	8.9	14.4	△14.9	△3.1	△2.5	8.0	△2.9	△10.4	8.6
民需	5.7	△10.0	5.1	△3.0	0.2	19.2	△7.9	△10.6	17.5
〃（船舶・電力を除く）	4.0	△10.4	5.6	0.4	1.5	2.9	△6.4	1.3	8.3
製造業	11.3	△8.5	12.6	0.8	△2.1	12.0	△5.5	△7.0	24.1
非製造業（除船・電）	△0.8	△6.7	△1.2	△0.7	4.9	1.7	△7.5	0.5	7.2
官公需	△6.6	30.3	△17.8	2.9	△10.1	21.0	4.8	△7.5	10.8
外需	17.9	42.2	△27.7	△9.3	4.0	△9.4	△4.6	△6.0	△6.9
代理店	4.9	7.2	3.6	3.6	△17.1	2.5	6.1	△11.6	16.9

- (備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
 2. △印は減少を示す。
 3. 見通しは26年12月末時点の調査。